

平成30年12月11日
四国電力株式会社

高野発電所からの油漏れについて

本日、祖谷川流域にある当社出合発電所（出力 10,600kW）の放水口付近に油が浮いているとの連絡を受け調査したところ、上流にある高野発電所（出力 5,200kW）より漏れ出した油が、水路を経由して流出したものと判明しました。

現在、油の流出は止まっており、オイルフェンスを設置して油の拡散防止や回収作業を行っております。原因等については調査中ですが、関係者をはじめ、地域の皆さまに大変なご迷惑とご心配をおかけしておりますことを、深くお詫び申し上げます。

<高野発電所からの油漏れの概要>

発見した日時 : 本日 17時頃

漏れた油の種類 : タービン油（発電機の軸受の潤滑油として使用）

漏れた油の量 : 最大 400リットル程度

原因 : 調査中

<関連する水力発電所の概要>

	出力	所在地	運転開始年月	水系
高野発電所	5,200kW	徳島県三好市 東祖谷高野	昭和 29 年 1 月	吉野川水系 祖谷川
出合発電所	10,600kW	徳島県三好市 池田町カゲヤブ	大正 15 年 10 月	

以上